

# 湯河原ロータリークラブ

## WEEKLY REPORT



### ロータリー： 変化をもたらす

第 2709回 例会  
平成30年2月23日 (金)  
天候 曇り  
合唱 我らの生業

会長 石倉 幸久

幹事 渡辺 久恭

事務所 神奈川県足柄下郡湯河原町宮上566湯河原温泉観光協会内

TEL 0465(64)1234 FAX 0465(63)1716

例会場 静岡県熱海市泉107 ニューウェルシティ湯河原

TEL 0465(63)3721 FAX 0465(63)6401

例会日 毎週金曜日 12:30~13:30

### 会長挨拶

ここ数年、カルチャ・コンビニエンス・クラブ (CCC) が手がける「蔦屋書店」という新業態が好調です。2011年に代官山で1号店をオープンさせてから、今や全国12店舗を数えております。

特徴的なのは広いカフェスペースでして、店内ではスターバックスのコーヒーを飲みながら、ゆったりと書棚の本を読むことができます。言うなれば、「立ち読み」ではなく「座り読み」歓迎、というわけです。

また、蔦屋書店では本だけを扱っているわけではございません。

お洒落な文房具や雑貨など、一般的な本屋では扱わないような商品も豊富にラインナップされております。

すなわち、「本を買いたい人に、本を売る」という従来の本屋の機能に捉われず、カフェスペースでお店の「間口」を広くして、さらに本以外の商品もラインナップすることで、お店に「奥行き」や「広がり」をもたせているのです。

だからこそ、EC化が加速するトレンドの中にありながら、リアル店舗の出店を続けられているのだと思います。

業種は違っても、蔦屋書店の「店づくり」のエッセンスは、十分応用可能ではないでしょうか。

### 幹事報告

国際ロータリー日本事務局より

1. 3月のロータリーレート 1ドル108円

箱根ロータリークラブより

1. 2月27日に予定しておりましたチャリティーコンサートは出演者の体調不良により中止となりました。

連絡事項

1. 3月の例会は、2日、9日、16日、23日の通常例会です。30日は規定により休会となります。

### スマイルBOX

高杉尚男君 広島に歴史の勉強に行つて来ました。  
2月23日、ロータリーデーを記念して全員でスマイル。



高杉副会長挨拶

出席報告	ゲスト 0名	ビジター 0名	会員24名
	欠席3(免除者0名)	前回の修正出席率91.30%	
	出席率87.50%	前々回の修正出席率95.65%	

事前メイクアップ 1名

伊藤伸之君

湯河原RCに入会させて頂いて30年以上になりましたが、近年は何もかもだいぶ緩やかになってきたように思われます。私だけがそう思っているのかわかりませんが少し感じた事をお話させて頂きたいと思います。

(1) ロータリーの基本である出席について若い会員の場合自分が第一線で仕事をしている関係で欠席はやむを得ないと思います。仕事が安定していてロータリーの活動も出来るものですから。ただクラブの例会を欠席した時の補填としてのメーキャップがあります。これを有効活用すれば出席補填だけでなく他クラブの会員と知り合うことが出来ます。今は亡き私の推薦人が言った言葉に「昼食は自宅ですか他の場所ですか」と話されたことがまだ頭の片隅に残っています。仕事や旅行で町外に出られたときは出来るだけメーキャップされたらと思います。いろいろな職種の方々と知り合いになれる可能性があります。例会場は「ロータリーの友」に付いています。これがロータリアンの特典の一つだと思います。なぜ出席が大事なのか考えると親睦と職業奉仕に繋がると思います。以前にもお話ししましたが、湯河原クラブでは親睦が一番大事だと教わってきました。出席することにより会員の考え方や性格もわかり良いところを自分に取り入れる事が出来ますし信頼関係からロータリーの原点である職業の取引に発展する事になると思います。現在は月2回以上の例会になったようですが「毎週一回の例会への出席は会員が最大限頻繁に会うことによりお互いが切磋琢磨する事を意味する原則です。誰も親しい友人を持っていますが、毎週定期的に顔を合わせる友など恐らくいないのではないのでしょうか？それほどの出会いの機会をロータリーは提供しているのです。」

(2) 例会の時間について。基本的にはどこのクラブでも12時30分から13時30分までの1時間です。前半の30分が食事と会長挨拶からスマイルや各種報告等で後半の30分が卓話ですがメーキャップに出られるとしっかりしたクラブは閉会点鐘が13時30分に近い時間です。卓話が早く終わった時は点鐘まで会長がお話をされているようです。湯河原クラブではビジターがあまりおりませんから良いのですがいた時は考えた方がよろしいのではと思います。

(3) 毎年度交代制。毎年度会長以下委員会編成が変わります。1年だから何とかやる事が出来るかと思えます。湯河原クラブの場合社会奉仕活動で山もみじの下草刈りが毎年同じように行われてきました。今年度の理事会でもこの下草刈りも考え直す時ではないかとの意見も出ました。クラブの活動のマンネリ化を打破しないと活性化に繋がらないと思います。

(4) 例会時の席について。SAAの権限で席順を指定されます。これは色々な会員と話しをする事ができより理解出来るからだと思えます。今年度から又色々な会員とお話出来るので有難く思えます。

以上



卓話 伊藤伸之会員



例会風景

